

## 「丁銀づくり」体験の実施について

2010年3月

石見銀山世界遺産センター

石見銀山世界センターでは、銀山にちなんだ「丁銀（ちょうぎん）づくり体験」を実施することとしました。「低融合金」と「プラ板」を材料として、丁銀や自分自身のアイディアでキーホルダーをつくりまします。世界遺産・石見銀山遺跡の来訪記念にあなた自身のオリジナルキーホルダーづくり体験はいかがでしょう？

### ◆料金と所要時間

「低融合金のキーホルダーづくり」 ￥1,500（材料費含む。キットはお持ち帰り可）  
所要時間 約1時間

「プラ板のキーホルダーづくり」 ￥100 所要時間 約15分

### ◆体験日 毎週火曜日・木曜日（平成23年3月末まで）

※月末最終火曜日は休館日

※4/29, 5/4, 9/23, 11/23, 12/23の祝日は、1週間前までの予約が必要

13:00~14:30、先着10人、下記問い合わせ先まで

※団体の申込は、下記囲み記事を参照ください

### ◆時間 13:00~16:00

※受付終了：低融合金は14:30、プラ板は15:30

### ◆場所 世界遺産センター・エントランスホール

### ◆メニュー内容

#### 「低融合金キーホルダーづくり」（下写真）

低融合金（約138℃で溶ける金属）を溶かし、型に流し込んでオリジナルのキーホルダーを作る体験です。8種類の型の中から好きな形を選び、彫刻刀で好きな模様を彫ることができます。

#### 「プラ板キーホルダーづくり」

丁銀（ちょうぎん）の形をしたプラスチック板に好きな絵を描き、トースターで「チン！」すると約4分の1の大きさに縮み、オリジナルのキーホルダーをつくることができます。



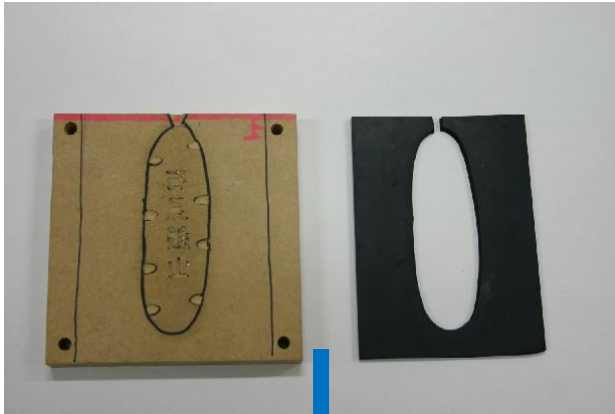
### ◆団体の申込

団体（8名以上）の場合は、体験日や時間等の相談をします。1週間前までの事前予約が必要、下記の問い合わせ先まで。

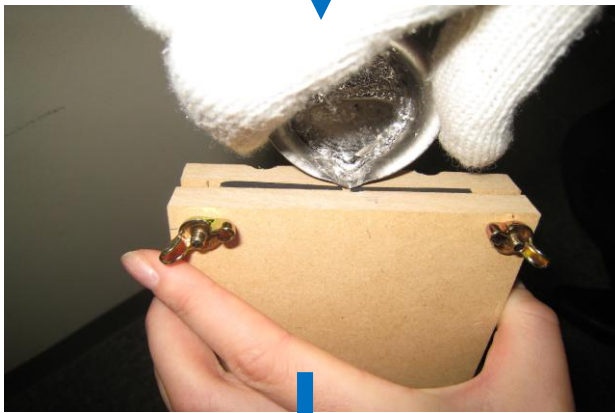
◆問い合わせ先 石見銀山世界遺産センター・体験担当スタッフ

TEL 0854-89-0183（平日の10:00~16:00のみ）

## 低合金を使ったキーホルダーづくり



- ①好きなゴム型を選ぶ。上のすき間が湯口（右）  
木板に好きな模様を彫る（左）



- ②上記①で作った材料を、ゴム型を真ん中にしてサンドイッチ状にし、湯口から溶かした低合金を流し込む



- ③固まったら出来上がり（5分後）  
左写真は穴をあけキーホルダーをつけたもの

### ひとくちメモ

金属を溶かし、型に流し込んで形にすることを「鑄造(ちゅうぞう)」といいます。江戸時代、石見銀山の銀も江戸や大阪に運ばれ、鑄造されて貨幣に変えられていました。

丁銀(ちょうぎん)とは、銀で作られた貨幣のこと。譲り葉型や、なまこ型などの貨幣があります。



▲体験風景